

## 印刷業界におけるインターンシップ導入事例

株式会社サンエムカラー  
教育推進室 谷脇 栗太

## 1. はじめに

大学等における教育プログラムの一環として整備されてきた「インターンシップ」であるが、近年、各業界で優秀な人材を採用・育成する手段として重要性が再認識されている。

また、インターンシップ導入によって、さまざまな効果が期待される。すなわち、指導を担当する社員のスキルアップ、社内の人材育成環境の見直し、社内の活性化、将来の顧客との関係構築などである。

本発表では、印刷企業におけるインターンシップの導入事例として、株式会社サンエムカラーが2014年8月に行ったインターンシップの様子を紹介する。

## 2. (株)サンエムカラーにおけるインターンシップ

創業30周年を迎えたサンエムカラーの課題は、「次世代を担う人材の育成」である。

2013年12月より「教育事業会議」を設置し、対策案を検討してきた。その中で、社内の人材育成環境の整備とともに将来の優秀な人材との出会いのきっかけともなるインターンシップに取り組んだ。

《サンエムカラー インターンシップ概要》

実施期間	8月18日～29日(2週間・10営業日)
実施場所	(株)サンエムカラー本社ビル(京都市南区)
内容	Off-JT…印刷についての基礎知識習得 OJT…デザイン制作～印刷までのワークフロー体験
事務局	教育推進室

実習生

京都市内の大学、専門学校、大学コンソーシアム京都から、計9名が参加

文学系専攻…4名

デザイン・DTP専攻…3名

その他芸術系専攻…2名

※応募者全員が女性で、翌年以降に就活を控えた3年生。

### 3. 実習内容

サンエムカラーの基幹事業である美術印刷を軸に、①印刷の基礎知識習得、②社員との交流、③実践によって理解を深めることをねらいとした。

プログラムは「講義」「見学実習」「制作実習」の3つの組み合わせで構成した。

#### ①「講義」10:00~12:00

印刷の歴史、社会的役割、ワークフロー、新技術から当社独自の「美術印刷」の考え方といった内容を、オリジナルの教科書として作成し、これを教材として日替わりで各部署の社員が講師を務めた。

#### ②「見学実習」13:00~15:00

製版や印刷、加工現場を見学したほか、営業やデザイン制作の社員、経営者がそれぞれの立場から仕事内容を紹介し、学生と交流した。

#### ③「制作実習」15:00~18:00

学生各自の愛読書のブックカバーを作るという課題を設定し、社員の指導のもと、デザイン制作、入稿、校正、印刷といった工程を体験した。最終日には、それぞれのブックカバーの制作意図や工夫点、気づきについて発表を行った。

### 4. 評価

#### ①実習生へのアンケート

最終日に行った実習生へのアンケートによると、「印刷について興味がわいた、もっと知りたいと思った」といった感想が数多く見られた。次いで、「社員や他の実習生との交流が良い刺激になった」などの感想があった。

実習生にとって非常に満足度が高い結果となった。

質問項目		回答内容														
1	インターンを知ったきっかけ	大学からの紹介(4)、大学の先生の勧め(3)、大学コンソーシアム(2)														
2	インターンに参加した理由	印刷に興味があったから(7)、コミュニケーション能力向上(2)														
3	満足度	大変満足	6	67%	満足	3	33%	普通	0	0	やや不	0	0	不満	0	0
4	実施時期	非常に良い	8	89%	良い	1	11%	普通	0	0	やや悪	0	0	悪い	0	0
5	実施期間の長さ	丁度良い	7	78%	良い	2	22%	普通	0	0	やや長	0	0	長い	0	0
6	実習内容・テーマ	非常に良い	7	78%	良い	2	22%	普通	0	0	やや不	0	0	不満	0	0
7	参加して良かった点	印刷について興味がわいた。様々な人と関わりを持つことができ														
8	悪かった点	実際の業務を体験したかった。														
9	仕事観の変化	印刷物を見る目が変わった。多くの人の力が働いていると知った。														
10	当社の印象について	職人気質・仕事にシビアで、社員にプライドがある。														

## ②実習に携わった社員の感想

「学生に指導する立場になることで、日常業務の振り返りができた」「部下を指導する立場として勉強になった」など、社内の人材育成への効果を感じたという声が多かった。

「今回制作したテキストは学生向けとしては専門的過ぎたが、社員教育に利用したい」との意見もあった。

一方、「印刷の基礎を知らない学生に対して指導をする難しさを感じた」という声もあり、新人教育という側面からは一層の指導力の向上が求められる。

	分類	回答内容(重複回答あり)
1	社内教育としての効果	<b>効果があると感じた・・・7</b>
		〈内容〉 指導する立場になることで勉強になった。 テキストが社内教育の手本ともなった。
2	採用活動としての効果	<b>効果があると感じた・・・3</b>
		〈内容〉 採用計画に沿った募集方法やカリキュラムの検討が必要。
3	対外的なアピール効果	<b>効果があると感じた・・・3</b>
		〈内容〉 実施内容を HP で公開するなど、積極的な情報発信が必要。

## 5. まとめ

講義、見学、制作実習を組み合わせた独自のプログラムにより、実習生に対して高い教育効果を発揮し、印刷への興味を深めることが出来た。

受入れ側にとっては、新人教育の基盤づくりや個々の指導力向上に役立った。

今後の課題は、部門別のプログラム実践的プログラムの検討や、採用活動への展開などが考えられる。

別表 サンエムカラー 2014年度インターンシップ 時間表(10日間)							
時間	時限	8/18月	19火	20水	21木	22金	
10:00	①	初日挨拶・日程確認	講義② 「印刷とは」 [営業]	講義③ 「原稿・デザイン」 [制作]	講義④ 「印刷設計・紙・インキ」 [営業]	講義⑤ 「DTP・製版」 [製版]	
11:00		講義① 「印刷と社会」 [営業]					網点について補足
12:00		昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	
13:00	②	社長挨拶	相談役 挨拶	仕事紹介 [業務]	現場見学 [製版]	工場見学・講義⑥ 「オフセット印刷機」	
14:00			仕事紹介 [営業]				休憩
15:00	③	社内案内 作品見学 自己紹介 課題発表	制作実習① 原稿企画・立案	制作実習② 原稿案発表 [制作課協力]	休憩	移動	
16:00					制作実習③ 原稿制作 [制作課協力]	制作実習④ 原稿完成 [制作課協力]	
17:00					日誌記入	日誌記入	
時間	時限	25月	26火	27水	28木	29金	
10:00	①	講義⑦ 「印刷の将来」 [営業]	グッズ企画実習 [制作]	講義⑧ 「サンエムカラーの 美術印刷」 [営業]	講義⑩ 「印刷と環境」 [品質管理]	発表準備	
11:00		製本・加工方法当					移動のため早めに昼食
12:00		昼食	昼食	昼食	昼食	昼食	
13:00	②	仕事紹介 [制作]	*社外見学* 【表面加工】	仕事紹介 [専務]	*社外見学* 【製本】	制作実習 発表会	
14:00			移動		移動	休憩	
15:00		休憩	休憩	休憩	休憩	最終日 まとめ	
16:00	③	制作実習⑤ 入稿説明 [製版]	制作実習⑥ 校正・原稿修正 [制作課協力]	講義⑨ 「印刷の歴史」 [企画制作]	制作実習⑦ 印刷立会 [印刷]		専務 挨拶
17:00							日誌記入
			8月23日(土)、24日(日)は休業日				アンケート記入